

記念式典



第6代 連隊長 岩崎様



連隊OB会 会長 水谷様



連隊は平成27年4月18日(土)、千僧駐屯地体育館及び隊員食堂において、連隊創隊23周年記念行事を実施した。

記念式典では、歴代連隊長をはじめ、多数の来賓のご臨席を賜り、連隊長感謝状贈呈後、執行官が式辞を述べた。

また、来賓を代表して連隊OB会会長 水谷様及び第6代連隊長 岩崎様から祝辞を賜り、厳粛かつ整齊と記念式典は終了した。

記念式典終了後に実施した格闘訓練展示では、格闘検定特級保有者が溢れんばかりの気合いで基礎技術や応用技術を披露し、特級保有者の練度を見せつけ、引き続き実施したらっば競技会では、16名の選手が抽選により決定した曲を吹奏し、来賓の方々を楽しませた。

連隊創隊二十三周年記念行事



「六甲」題字デザイン 本部付隊 神谷士長

発行所 第3後方支援連隊 第1科広報班

〒664-0014 兵庫県伊丹市広畑1-1 電話 072-781-0021 内線 8-71-3403

記事内容

- 一面 連隊創隊二十三周年記念行事
 - 二面 平成26年度連隊訓練検閲【第2整備大隊・輸送隊】
 - 三면 基本基礎コンテスト、幹部任官行事
 - 四면 第128期陸曹候補生等2次試験【耐性評価】
 - 五面 連隊らっば競技会 師団記念行事参加
 - 六、七面 平成26年度各種競技会等表彰受賞者及び成績等優秀者紹介
 - 八面 人事往来、定期昇任、定期表彰受賞者紹介等
- 連隊OB会定期総会、定年退官者紹介



トーナメント形式でのらっば吹奏



格闘展示



連隊長感謝状贈呈

祝賀会食

記念式典に引き続き、千僧駐屯地隊員食堂において「第3後方支援連隊創隊23周年記念祝賀懇親会」を連隊OB会との共催により盛大に開催した。

開式にあたり、連隊長及び連隊OB会会長 水谷様が挨拶を述べられ、連隊長、副連隊長、連隊OB会長、第6代連隊長 岩崎様、連隊最先任上級曹長による鏡開きを行った後、第10代副連隊長 宮武様の乾杯のご発声により祝宴が始まった。

会場には歴代連隊長をはじめ連隊OB会会員及び多数の来賓の方々をはじめ、現役隊員も参加し、昔話に花を咲かせ、楽しい会話や笑い声で会場は溢れていた。

最後は、副連隊長による万歳三唱で記念行事は盛会裡に終了した。

祝 第3後方支援連隊創隊23周年 記念式典



連隊長から感謝状を頂いた連隊OB会 小山様を囲んでの記念撮影



副連隊長による万歳三唱



OBの方との歓談



鏡開き



謝辞を述べる連隊長

平成26年度連隊訓練検閲

第2整備大隊「一体となれ」



訓練検閲優秀隊員



2 整大本部付隊
3 曹 神田 政志
業務統制陸曹
としての功績



2 整大本部付隊
2 曹 山本 紀子
総務陸曹
としての功績

訓練検閲優秀隊員



輸送隊
士長 山崎 貴嗣
装輪操縦手
としての功績



輸送隊
2 曹 丹羽 生二
運用訓練陸曹
としての功績

「第2整備大隊」と「輸送隊」が受閲

連隊は平成27年1月26日(月)から1月30日(金)までの間、千僧駐屯地及び長田野演習場において、第2整備大隊(大隊長 山下2佐)並びに輸送隊(隊長 杉本3佐)に対する訓練検閲を実施した。

本検閲は、「受閲部隊の教育訓練の成果を評価するとともに、じ後の進歩向上を促す」を目的とし、師団の陣地攻撃における部隊の「有機的な指揮幕僚活動」「部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作」を主要検閲項目として実施した。

当初、駐屯地南側地域において実施した隊容検査では、第2整備大隊長並びに輸送隊長以下各部隊の幕僚が人員点検及び車両点検を実施し、各隊員達は適切に質問に答えるなど、準備の万全と士気の高さを確認した。

輸送隊「輸送任務の完遂」「生き抜くための汗を惜しむな」



基本基礎コンテスト

連隊は平成27年4月22日(水)、長田野演習場において基本基礎コンテスト(掩体構築)を実施した。

本コンテストは、小銃用掩体を制限時間内に、各部隊から選出された隊員2名1組で実施するものとし、全20チームで行った。

当日、天気は快晴で夏のような暑さのなか、各隊員たちは構築等に使用する資材を創意工夫するなどし、汗を流しながら賢明に取り組んでいた。

審査は、諸元に基づく掩体構築を基本として評価表を用いて行われ結果は、第2整備大隊Aチーム及びBチームが第1位を獲得し本コンテストは終了した。



見事優勝に輝いた第2整備大隊
第2普通科直接支援中隊
Aチーム及びBチーム

第128期陸曹候補生等2次試験「耐性評価」

連隊は平成26年3月21日(土)、同日付で3等陸尉に任官する6名の幹部任官行事として西宮市にある甲山にて徒步行進訓練を実施した。

午前3時、非常呼集から始まり、隊容検査実施後、午前4時20分甲山に向け千僧駐屯地を出発。連隊長以下各部隊長及び任官者は一路、神呪寺にある駐車場へ前進した。

その後、甲山山頂まで行進し、現地において辞令書交付及び申告を実施し、日の出に合わせて下山、御来光を拝んだ後、記念撮影を行って訓練は終了した。

幹部任官行事

連隊は平成27年4月10日(金)、長池演習場において、陸曹候補生等受験者15名に対し、「耐性評価(徒步行進)」を実施した。

本耐性評価は、いかなる状況下であっても、任務を達成し得る気力、忍耐力及び精神力を確認するとともに、指導力、積極性、率先力及び協調性を評価するものとして実施された。

当日、午前7時30分千僧駐屯地を出発、到着後速やかに背囊点検を実施し、受験者を1組8名、2組7名に組み分けし午前9時30分、約20キロの徒步行進が開始された。行進間、患者が発生した状況が付与され、水缶を2個のせた約50キロある担架を1キロ搬送し、その後、業務用天幕2型(改)の展開を3組5名の編成に区分し50分の時間内で実施した。

最後は、残り約1キロの距離をハイポートで走り抜け1人の脱落者も出ることなく、受験者15名全員が無事完歩し、耐性評価を終了した。



連隊らっぱ競技会

連隊は平成27年4月18日(土)、平成27年度連隊らっぱ競技会を実施して、らっぱ吹奏の練度向上を図るとともに、部隊団結の強化と士気高揚を図った。

同競技会は、連隊創隊23周年記念行事に併設して実施し、本部付隊1名、第1整備大隊5名、第2整備大隊5名、補給隊3名、輸送隊1名、衛生隊1名の計16名の陸士が参加して実施した。

審査員には、連隊長、連隊OB会長、副連隊長、連隊最前任上級曹長及び音楽隊から田村曹長のご支援を頂き、トーナメント方式での競技要領で、各対戦ごと抽選により決定した曲を選手が交互に吹奏した。

多数の来賓、OBそして連隊全隊員が見守る中、出場選手の中には長年やっているベテラン隊員や今年3月に特技教育を終了した新米らっぱ手もいたが、それぞれ日頃の練成成果を遺憾なく発揮し、何れも甲乙付け難い見事な演奏を披露した。



第1位

補給隊 陸士長 南 美緒



第2位

補給隊 1等陸士 南木 杏菜



師団記念行事参加



記念行事運営に携わる勤務員



戦車試乗



総合受付案内所



売店(1整焼き)



制服試着体験コーナー

平成27年5月17日(日)、千僧駐屯地において、第3師団創立54周年・千僧駐屯地創設64周年記念行事が挙行された。

前日の総合予行は、あいにくの曇天であったが当日は天気は快晴で、ご来賓の方々、OB、隊員家族や地域住民の方々など、約2万人の来場者が訪れた。

連隊は、多数の来場者が見守る中、観閲式に参加し、観閲行進においては、連隊長を先頭に各隷下部隊の装備車両が車両行進して連隊の威容を示した。

また、本行事が円滑に運営できるように、受付・案内・接客、祝賀会会場勤務、警備、アナウンス、輸送、シャトルバス発着場統制、救護所、ふれあい広場勤務

制服試着体験コーナー、装備品展示、戦車試乗等、各隊員がそれぞれの勤務場所で行った。本行事の運営に寄与した。

制服試着体験コーナーでは、陸・海・空の様々な制服を目を輝かせながら好きな服を選ぶお子さんや、鉄帽と防弾チョッキを装着した隊員と戦車をバックに記念撮影する光景が見受けられ、子供から大人まで試着体験を楽しんでいた。

救護所には、授乳所及びおむつ交換所を併設しており、小さいお子さんと来場されている方々にとっても重宝されていました。

各種売店等も出店、名物の1整焼き、フランクフルト、あげたこ、おもちやのくじ引き等、昼過ぎには早々と完売になるほどの大盛況であった。

平成26年度各種競技会等表彰受賞者及び成績等優秀者紹介

持続走競技会

団体の部

優勝

第2整備大隊

男性平均タイム13分01秒
女性平均タイム14分25秒
※男女区分ごとの平均タイムを算出し、順位に応じ加算する。得点で衛生隊と並んだが、平均年齢が上の第2整備大隊が優勝

準優勝 衛生隊

男性平均タイム12分41秒
女性平均タイム14分31秒

40・50歳代の部

第1位 10分07秒
2 整大2直支 隠岐2曹
第2位 10分37秒
1 整大施設隊 井田曹長

30歳代の部

第1位 10分22秒
補給隊 井置3曹
第2位 10分25秒
2 整大2直支 坂上2曹

10・20歳代の部

第1位 9分37秒
2 整大2直支 村津3曹
第2位 9分44秒
衛生隊 山口2曹

陸士の部

第1位 9分57秒
2 整大1直支 後藤士長
第2位 10分32秒
1 整大施設隊 高村士長

女性自衛官の部

第1位 11分10秒
2 整大戦直支 福田士長
第2位 12分21秒
1 整大 火車 大金士長

射撃検定競技会

団体の部

優勝 本部付隊
平均得点 41・80点

準優勝 輸送隊
平均得点 39・80点

拳銃の部

第1位 43点
衛生隊 海藤2尉
第2位 42点
2 整大本部 蓬原1尉

小銃(幹・准・曹)の部

第1位 47点
輸送隊 眞鍋3曹
第2位 47点
2 整大2直支 小宮2曹
第3位 47点
連隊本部 鬼澤2尉

小銃(陸士)の部

第1位 48点
2 整大2直支 山村2士
第2位 47点
衛生隊 古田士長
第3位 46点
補給隊 森内士長

体力検定競技会

団体の部

優勝 衛生隊

準優勝 第1整備大隊

若年男子の部

第1位 600点
2 整大2直支 森田2曹
第2位 597点
1 整大火車 山下3曹

壮年男子の部

第1位 300点
2 整大1直支 河合2曹
第2位 300点
2 整大2直支 隠岐2曹

若年女子の部

第1位 598点
衛生隊 杉田2曹
第2位 586点
2 整大2直支 中尾士長

壮年女子の部

第1位 297点
2 整大特直支 大久保2曹
第2位 294点
2 整大本付 山本2曹

戦技能力優秀隊員紹介

毎月、月末点検時に実施している各部隊選抜された陸士隊員を対象とした各種項目の優秀者です。

2月 実施項目 目隠しでの小銃の分解・結合
本部付隊 神谷士長(記録 3分20秒)

3月 実施項目 89式小銃用弾倉への弾込め(20発)
本部付隊 西中士長(記録 1分08秒)

5月 実施項目 手りゅう弾投擲
第1整備大隊 森本1士(記録 目標から6m10cm)

第2整備大隊 梶士長(記録 //)

成績等優秀者紹介

2 整大2直支 近藤 徳夫
第55期初級陸曹鍛造工作課程において武器学校第二教育部長より教育部長賞受賞



2 整大1直支 老平 愛梨
第141期初級陸曹装輪車整備課程において武器学校第二教育部長より教育部長賞受賞



2 整大3直支 石垣 克也
第56期初級陸曹鍛造工作課程において武器学校第二教育部長より教育部長賞受賞



2 整大3直支 上田 慎一郎
第57期初級陸曹鍛造工作課程において武器学校第二教育部長より教育部長賞受賞



1 整大火車 白倉 築
第122期初級陸曹装軌車整備(A)課程において武器学校第二教育部長より教育部長賞受賞



補給隊 永岡 宗一郎
第60期専門補給陸曹課程において需品学校長より学校長賞受賞



本部付隊 久松 飛雄馬
第100期初級陸曹弾薬課程において武器学校長より学校長賞受賞



受賞当時の所属・階級で掲載

第22回連隊OB会定期総会

平成27年4月18日(土)千僧駐屯地厚生センター(AV教場)において、連隊創隊記念行事に先立ち平成27年度第23回第3後方支援連隊OB会定期総会が行われた。

連隊からは補給隊細川3尉以下8名が会場準備等、総会の支援を実施した。

総会にはOB会長以下33名の会員の方が参加され当初、物故会員への黙祷の後、昨年度の事業実施報告、収支決算報告、今年度の事業実施計画案、同予算案及び役員交代等の議案について、審議が行われた。

また、今回の定期総会では、OB会長である川端氏が下番され、新たに副会長である水谷氏が会長に上番された。

審議終了後、連隊長以下副連隊長、各部隊長、最上級曹長の紹介が行われた後、同会議場において連隊長以下部隊長を交えて記念写真を実施し定期総会は終了した。



定年退官者紹介

補給隊
陸曹長 森田 仁



2月14日付

輸送隊
陸曹長 浦本 吉伸



4月3日付

第1整備大隊火車中
2等陸佐 南澤 正徳



5月2日付

本部付隊
3等陸尉 田中 清己



5月16日付

第2整備大隊戦車直支
陸曹長 伊藤 芳



5月22日付

**永年の勤務
お疲れ様でした**

連隊OB会入会案内

転出、任期満了退職及び定年退官される皆様へのご案内です。

連隊OB会では、第三後方支援連隊OB会会員相互の親睦及び連携を深めるとともに、第三後方支援連隊の活動及び行事等を後援して、その発展に寄与することを目的として活動する会です。OB会発展のため、入会をお願いします。

入会希望される方は各部隊人事担当者まで。

連隊ホームページのご案内

ホームページを開設しています。携帯電話、スマートフォン、パソコンからアクセスできます。

アクセス方法
「第三後方支援連隊」を検索↓
「第三後方支援連隊HOMEPAGE」をクリック
アドレス www.mcd.go.jp/gsdf/mae/3d/3log/index.html

編集部から

読者の皆さん、連隊広報誌「六甲」を愛読いただきありがとうございます。

新年度ははじまってはや2ヶ月、あつという間に桜の季節から梅雨の時期になるうとしております。

連隊も3月の定期異動に伴い新たな新体制での任務が始まりました。

この2ヶ月間、連隊創隊23周年記念行事を実施し、また師団創立記念行事参加と、忙しい日々を送りましたが、これから夏に向けて師団訓練検閲支援、連隊野営訓練、各部隊練成訓練等、暑い夏に負けないよう連隊一致団結し、頑張りたいと思います。

今後とも、第3後方支援連隊を宜しくお願いたします。

広報・援護班長

広報陸曹(編集長)

1曹 大野 剛

2曹 上之園 隆志

広報陸曹

編集部員

2曹 久松 飛雄馬

士長 目春 菜美子

